

厚さと姿勢（向き）との組み合わせ （作業の難易度もあらかず）

1 厚み 3.2mm
2 厚み 9.0mm
3 厚み 19.0mm

厚さクラス

クラス「1・2・3」で「薄・中・厚板(パイプ)」を
さします。

ステンレス鋼溶接、チタン溶接およびJPI溶接では、
母材の厚みは溶接のやり方で決まるので数字は記されません。
炭素鋼薄板ではA-1やSA-1に相当する裏当金有の受験
クラスはありません。

Flat 下向き
Vertical 立向き
Horizontal 横向き
Over 上むき
Pipe 全姿勢

姿勢クラス

F姿勢は溶接作業の基本(基本級)のため、
他の姿勢(専門級)取得の前提になります。

パイプの場合
1 厚み 4.9mm
2 厚み 11mm
3 厚み 20mm

上にも示したとおり、それぞれの板厚（肉厚）を薄板、中板、厚板と呼ぶ慣わしがあります。パイプなら【厚肉パイプ、薄肉パイプ】などと呼びます。厚さと姿勢とを組み合わせ、溶接の“作業クラス”です。（例）3V...厚板19tの縦向き溶接／2P...中肉パイプの全姿勢溶接